



佐賀と福岡の県境を連なる
長大な尾根を行く!

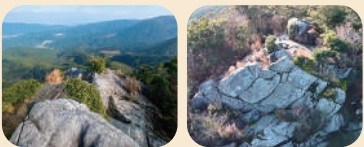
「脊振山エリア」 ガイドマップ

歴史と花の脊振山縦走コース

標高1054.6m、佐賀県神埼市と福岡県福岡市との境に位置する『脊振山系』最高峰である脊振山は、昭和53(1978)年に日本山岳会から日本三百名山の一つに選ばれました。脊振山系一帯は、古くは霊山として多くの修行僧が暮らす山岳仏教の修験場であり、今でもその痕跡が多く見られます。この縦走コースは、脊振山をはじめとしたいくつかのピークを結んでおり、所々岩場はあるものの、季節によっては美しい植物も見ることができるため、登山初心者でも楽しく登れるコースとなっています。

昭和50(1975)年に脊振山系である東の基山(404m)から西方の浮嶽(805m)まで約40kmにわたる尾根一体と北山ダム周辺を合わせて脊振北山県立自然公園に指定されました。

1 鬼ヶ鼻岩



福岡と佐賀の県境にあり、脊振山系では最も大きな岩場の山。福岡側の岩場は100mの断崖絶壁になっており、ロッククライミングの懸垂下降の練習の場にもなっています。

2 岩場上部の展望台(獵師岩)



切り立った斜面にある岩の上からは、北に椎原の集落、遠くは福岡市内、東に脊振山への山並みなど大パノラマを楽しむことができます。周囲には色とりどりのツツジ類、シャクナゲなどが自生し、春には多くの人が集います。特に大輪の花を咲かせるシャクナゲはあなたの疲れを癒やしてくれること間違いなし!

3 唐人の舞



その昔、唐の人がこの地を訪れた時、眺めの素晴らしさに驚き、遠くの故郷を偲んで、石の上で踊ったという言い伝えから名付けられたそう。おにぎり型の巨岩の上から福岡市街や博多湾が一望できます。

4 白砂の広場



日本庭園の雰囲気を感じることができる花崗岩が風化して砂に変わった県内でも珍しい場所。広場になっているため、休憩やランチスポットとされることが多く、春にはコバノミツバツツジの花のトンネルが迎えてくれます。

5 脊振山・脊振神社



福岡と佐賀の県境を東西に走る、標高1,054.6mの脊振山系最高峰の山。英彦山より古いとされる山岳仏教の修験場であり、中宮とされる霊仙寺は日本茶栽培の発祥の地とも伝えられています。脊振山の山頂に鎮座する脊振山上宮大弁財天と下宮の脊振神社は「脊振弁財天」と称され、日本六所弁財天の一社とされています。



Saga Michi

「初心者でも楽しめる
自然歩道」

佐賀県の豊かな自然を活かし、大空のもと多彩な自然体験などを楽しむスタイル「OPEN-AIR 佐賀」の一環として、地域の歴史や文化、温泉、グルメなどの地域資源と結びついた佐賀コースを体感しよう!

脊振山コースはこちら

周辺スポットなどの情報満載!